

10. 金融機関情報

10. 1 金融機関コードマスタの更新について

- ◆ 金融機関コードマスタの更新にはSMBCパソコンバンクサービス（国内版）Ver14.00 以上のソフトが必要です。
- ◆ 金融機関コードマスタの更新を行うと登録されている金融機関情報は上書きされます。
- ◆ お客さまが手入力された金融機関情報はマスタの更新を行うと削除されます。
- ◆ 金融機関コードマスタの更新ファイルはご利用のバージョンにより異なります。
- ◆ 不測の事態に備えマスタ更新作業前にバックアップを行ってください。
- ◆ お振込先の銀行情報の変更については、金融機関コードマスタの更新とは別に個別に変更いただく必要があります。

10. 2 金融機関データのバックアップ方法

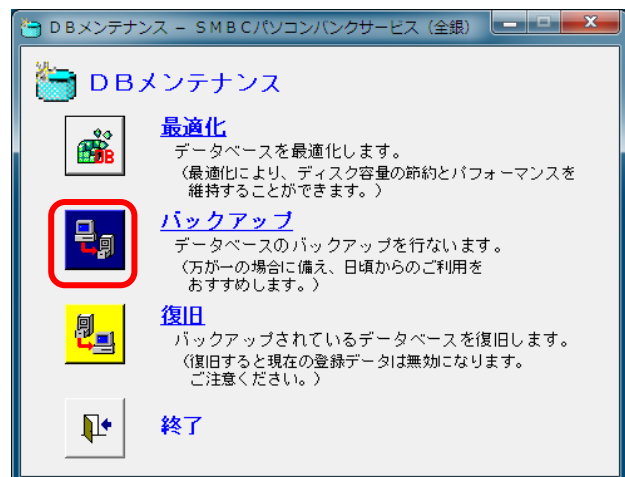
1 バックアップの手順

＜SMBCパソコンバンクサービス（国内版）＞が終了していることをご確認ください。



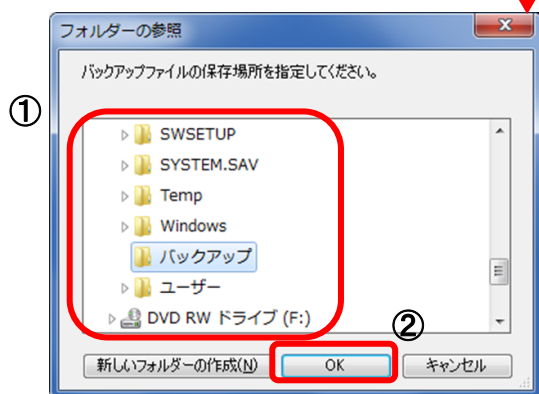
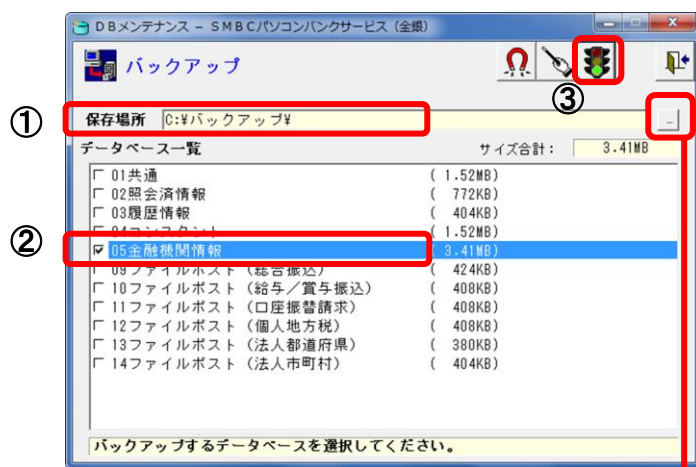
- (1) SMBCパソコンバンクサービス（国内版）グループアイコンから「DBメンテナンス（全銀）」を選択してください。

＜DBメンテナンス＞



- (2) DBメンテナンス画面が表示されます。
「バックアップ」を選択してください。

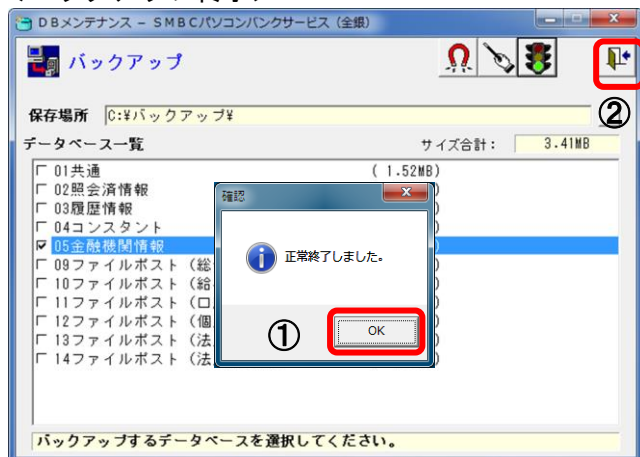
<バックアップ>



<確認>



<バックアップ終了>



(3) バックアップ画面が表示されます。

① 保存先のドライブ、フォルダ名を指定してください。

※ファイル名（拡張子含む）は指定できません。固定の名前で保存されます。

※**フォルダ選択**ボタンを押すとドライブ、フォルダ名を変更することができます。

② データベース一覧より**[05 金融機関情報]**を選択してください。

③ **開始**ボタンを押してください。

～フォルダーの参照～

① 格納先のドライブ、フォルダを指定してください。

② **OK**ボタンを押してください。

(4) 確認画面が表示されます。

はいボタンを押してください。

「バックアップ中です」とメッセージが表示されます。しばらくお待ちください。

(5) バックアップ終了画面が表示されます。

① **OK**ボタンを押してください。

② バックアップを終了する場合は、**終了**ボタンを押してください。

10. 3 金融機関コードマスタのファイルのダウンロード

お使いのバージョンによりダウンロードするファイルが異なります。
バージョンをご確認のうえ、該当のファイルをダウンロードしてください。

1 パソコンバンクサービス(国内版)のバージョンの確認方法



- (1) 現在お使いのパソコンバンクサービス
（国内版）を起動し、バージョンを確認します。

2 当行 HP より最新の金融機関コードマスタのファイルのダウンロード

金融機関コードマスタのファイルは当行 HP（下記 URL）に掲載しております。

アクセス URL : <https://www.smbc.co.jp/hojin/eb/firm/service/>

<当行 HP の画面>

サービスメニュー

サービスメニュー

基本サービス

取引照会サービス	預金残高、振込入金明細、ご利用明細、預入明細	
資金移動受付サービス	振込・振替サービス	当日の振込・振替、振込・振替の予約（翌営業日以降5営業日後までの予約）（注1）、（注2）、（注3）
	データ伝送サービス	総合振込、給与（貸与）振込、口座振替請求、個人地方税納付、法人地方税納付
	データ伝送の合計報告	総合振込、給与（貸与）振込、個人地方税納付においてデータ伝送後の振込件数・振込金額の当行宛確認を、パソコンから直接行えます データ伝送の合計報告の画面例
	口座振替処理結果明細のご照会	お振替日の翌営業日13時からご照会いただけます
	データ伝送内容のご照会	ご送信された内容をご送信日当日にご照会いただけます
金融機関コード検索サービス（注4）	<p>お振込の際に必要な受取人の銀行コードや支店コードの検索が可能です。 最新の金融機関コードのマスタファイルをダウンロードの上、ご利用ください。 更新方法の操作マニュアルは こちら</p> <p>■ 金融機関コードのマスタファイル（2020年7月末時点）</p> <ul style="list-style-type: none"> バージョン15.10以上をご利用のお客さま ダウンロードの実行（zipファイル） バージョン14.00～15.01をご利用のお客さま ダウンロードの実行（zipファイル） 	

- (1) 該当する「金融機関コードのマスタファイル」の「ダウンロード実行(zip ファイル)」をクリックして、ファイルをダウンロードします。

<ダウンロード実行画面>

・バージョン 15.10 以上

kinyu_code_ver15_10-.zip	を開くか、または保存しますか?	ファイルを開く(O)	保存(S)	キャンセル(C)	×
--------------------------	-----------------	------------	--------------	----------	---

・バージョン 14.00～15.01

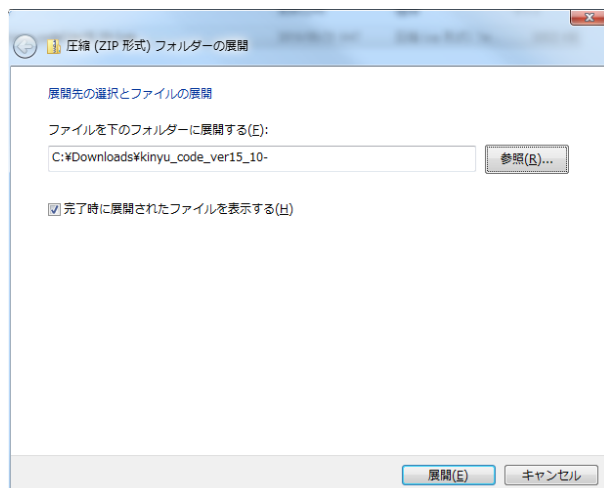
kinyu_code_ver14_00-15_01.zip	を開くか、または保存しますか?	ファイルを開く(O)	保存(S)	キャンセル(C)	×
-------------------------------	-----------------	------------	--------------	----------	---

- (2) ダウンロード実行画面が表示されますので、**保存**ボタンで保存をします。

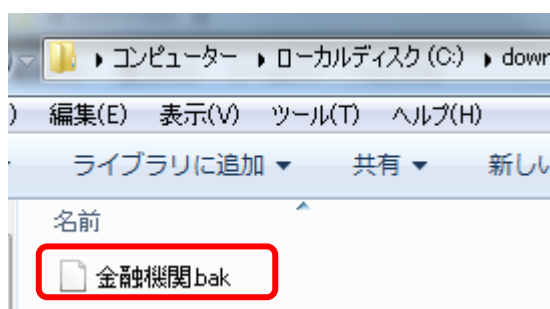
<ダウンロードしたファイルの確認>



- (3) **フォルダを開く** ボタンをクリックし「金融機関コードマスタ」のファイルがダウンロードできていることを確認のうえ、ファイルを右クリックし「すべて展開」を選択してください。



- (4) **展開 (E)** ボタンを押下して、zip ファイルを展開します。



- (5) 展開したフォルダには「金融機関コードマスタ」のファイルが格納されています。
※ファイル名が「金融機関.bak」であることをご確認ください

10. 4 金融機関コードマスタのファイルの取込

- ◆ 金融機関コードマスタのファイルの取込には、データベースの復旧機能を利用します。
- ◆ 金融機関コードマスタのファイルを取込むことにより、すでに登録された金融機関情報は上書きされますので、ご注意ください。

1 データベース復旧の手順

<SMBCパソコンバンクサービス(国内版)>を終了していることをご確認ください。



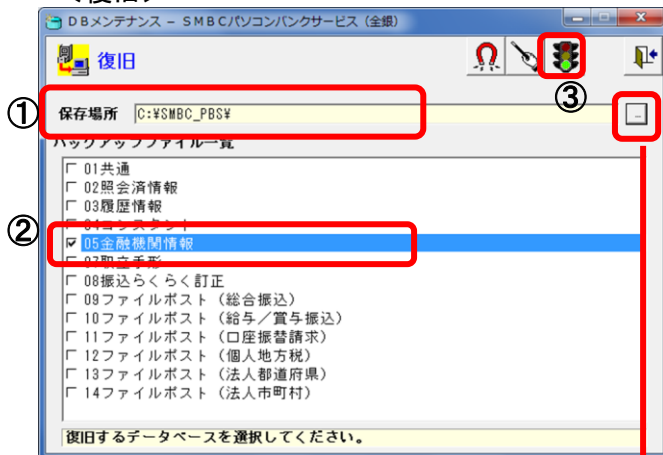
- (1) SMBCパソコンバンクサービス（国内版）グループアイコンから「DBメンテナンス（全銀）」を選択してください。

<DBメンテナンス>



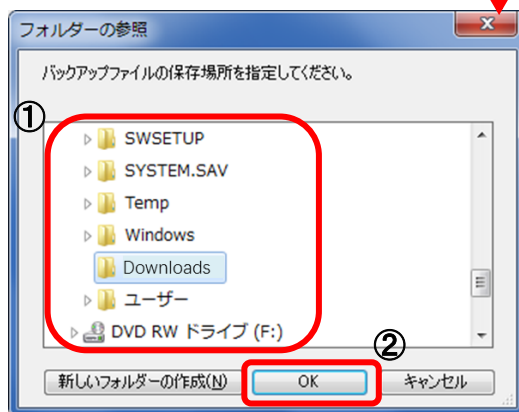
- (2) DBメンテナンス画面が表示されます。「復旧」を選択してください。

<復旧>



(3) 復旧画面が表示されます。

- ①ダウンロードした金融機関コードマスタのファイルの保存場所を指定してください。
※**フォルダ選択**ボタンを押すと、フォルダ名を変更することができます。
- ②データベース一覧より[05 金融機関情報]を選択してください。
- ③**開始**ボタンを押してください。



～フォルダの参照～

- ①ダウンロードした金融機関コードマスタのファイルを保存したドライブ、フォルダを指定してください。
- ②**OK**ボタンを押してください。

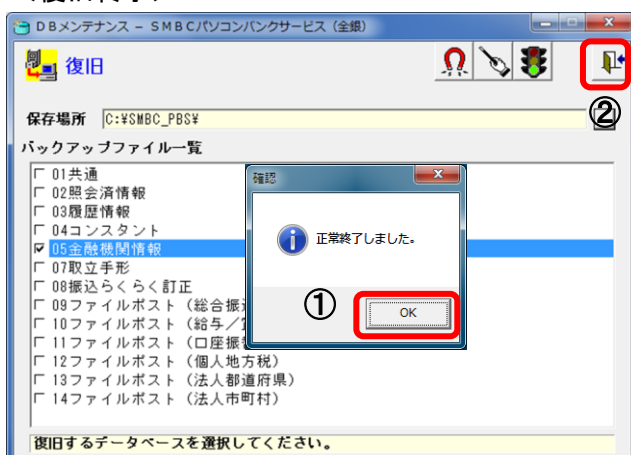
<確認>



(4) 確認画面が表示されます。

- はい**ボタンを押してください。
「復旧中です」とメッセージが表示されます。
しばらくお待ちください。

<復旧終了>



(5) 復旧終了画面が表示されます。

- ①**OK**ボタンを押してください。
- ②復旧を終了する場合は、**終了**ボタンを押してください。

10. 5 更新日の確認手順

1 更新日の確認

一括情報取得の最終取得日が、更新されていることをご確認ください。

※最終取得日はお客さまが金融機関コードマスタのファイルの取込を行った日付ではなく、当行にて金融機関コードマスタのファイルを作成した日付となります。

<メインメニュー>



(1) メインメニューから「金融機関情報」を選択してください。

<金融機関情報サブメニュー>



(2) 金融機関情報サブメニューから「一括情報取得」を選択してください。

<一括情報取得>

一括情報取得

照会する金融機関（業態別）を選択してください

業 態 名 最終取得日

更新分取得
☒ 全件取得

パスワード 相手センター確認コード 00340616510050

ファイルアクセス 当方センター確認コード

コール先 03-5940-2551 全銀システムファイル名 011141010100

変更(C)

(3) 一括情報取得画面が表示されます。

業態名のいずれかをプルダウン▼で選択すると、最終取得日に日付が表示されますので、更新されていることをご確認ください。

お振込先の銀行情報の変更は、金融機関コードマスタの更新とは別に、振込先明細画面で個別に変更する必要があります。